平成２８年度
大原自治振興会定期総会

（皆様から募集し決定した大原自治振興会のシンボルマークです）

日時：平成28年5月21日（土）午後8時～

場所：かふか生涯学習館　2階研修室

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛（あい）に　　あなたも仲間（なかま）
いろどる山河（さんが）と　　生（い）きいき文化（ぶんか）
こぼれる笑顔（えがお）に　　応（こた）える安心（あんしん）
うみだす活力（かつりょく）　　受（う）けつぐ伝統（でんとう）
かがやく未来（みらい）に　　鹿深（かふか）の夢（ゆめ）を

市民憲章の唱和方法

司会：甲賀市市民憲章
　わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

司会：あ
全員：あふれる愛（あい）に　あなたも仲間（なかま）
司会：い
全員：いろどる山河（さんが）と　生（い）きいき文化（ぶんか）
司会：こ
全員：こぼれる笑顔（えがお）に　応（こた）える安心（あんしん）
司会：う
全員：うみだす活力（かつりょく）　受（う）けつぐ伝統（でんとう）
司会：か
全員：かがやく未来（みらい）に　鹿深（かふか）の夢（ゆめ）を

平成28年度大原自治振興会
定 期 総 会 次 第

日 時:平成28年 5月21日(土) 午後8:00～

場 所:かふか生涯学習館　2階研修室

1. 開 会

2. 市民憲章の唱和

3. あいさつ

4. 来賓祝辞

5. 資格審査報告

6. 議長の選出

7. 書記、議事録署名人の指名

8. 議　事

議案 第1号　「大原自治振興会の旅費に関する規程」の制定について

議案 第2号　平成27年度大原自治振興会事業報告

議案 第3号　平成27年度大原自治振興会収支決算報告

平成27年度会計及び事業の監査報告

議案 第4号　平成28年度大原自治振興会事業計画(案)について

議案 第5号　平成28年度大原自治振興会収支予算(案)について

9. 講　演　「まちづくりについて」

10. 閉 会

議案　第１号

大　原　自　治　振　興　会　規　約（案）

（名称）

第１条　この会の名称は、大原自治振興会（以下「本会」という。）という。

（事務所）

第２条　本会の事務所は、甲賀市甲賀大原地域市民センターに置く。

（目的）

第３条　本会は、大原学区（以下「学区」という。）の住民みずからが学区の将来像を考え、その実現に向けて行動することによって住みよいまちづくりと住民自治の振興に寄与することを目的とする。

（事業）

第４条　本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

（１）　学区の未来づくりのための計画策定及び見直しに関すること。

（２）　人権の尊重、福祉の推進及び健康増進事業に関すること。

（３）　青少年の健全育成に関すること。

（４）　安全安心の住みよいまちづくりに関すること。

（５）　環境の保全に関すること。

（６）　学区基本方針の具体化に関すること。

（７）　広報に関すること。

（８）　その他、目的を達成するために必要なこと。

（組織）

第５条　本会の会員は、学区住民及び本会の目的に賛同する各種団体とする。

２　本会は、年齢、性別や社会的地位等の差別を排除し、会員誰もが平等に参加できるものとする。

３　本会は、会員の参加を促し、合議制による民主的な組織運営を行うものとする。

４　会員は、本会の実施する事業に積極的に参加するものとする。

（役員）

第６条　本会に次の役員をおく。

（１）　会長　１名

（２）　副会長　２名

（３）　区長　１０名

（４）　自治振興委員　２０名以内

（５）　専門部会長　４名

（６）　プロジェクトリーダー

（７）　監事　２名
（８）　会計責任者　１名
（９）　事務局長　１名
（１０）相談役　　１名

（役員の選出）

第７条　役員の選出は、それぞれ次のとおりとする。
（１）　区長は、当該年度の学区内自治区区長をもって充てる。
（２）　自治振興委員は、学区内各自治区で選出された男女各１名をもって充てる。
（３）　専門部会長は、専門部から選出された者をもって充てる。
（４）　会長、副会長及び監事は、区長、自治振興委員及び専門部会長が会員の中から選出し、総会で承認を受ける。
（５）　会計責任者、事務局長は、会長が会員の中から委嘱し、総会で報告する。
（６）　相談役は、前会長をもって充てる。

（役員の任務）

第８条　役員の任務は、次のとおりとする。
（１）　会長は、本会を代表し会務を統括する。
（２）　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
（３）　区長、自治振興委員及び専門部会長は、本会及び専門部会の事業を統括する。
（４）　自治振興委員は、まちづくり計画の精査及び課題の検討、素案の作成を行う。
（５）　監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。
（６）　会計責任者は、本会の会計の事務処理にあたる。
（７）　事務局長は、本会の事務運営及び事務処理にあたる。
（８）　相談役は、必要に応じて助言を行う。

（役員の任期）

第９条　役員の任期は、区長を除き２年とし、再任は妨げない。
２　役員の中で欠員が生じたときは、補欠役員の補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残任期間とする。

（選出代議員制）

第１０条　各自治区に代議員を置く。代議員の数は、各自治区において自治区会員より選出された５名をもって構成する。
２　役員は、代議員になることができない。
３　代議員の任期は、２年とし、再任は妨げない。

（会議）

第１１条　本会の会議は、総会、役員会、専門部会及び広報委員会とする。

（総会）

第１２条　総会は、選出代議員制をもって構成する最高の議決機関であって、この規約に定める事項のほか、この会の目的を達成するための必要な重要事項を決議する。

２　定期総会は、会長の招集により毎年１回以上開催する。

３　臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は代議員の２分の１以上の要求があったときは、会長の招集により開催する。

４　総会は、委任状を認め、代議員の２分の１以上の出席により成立し、その議事は出席者の過半数で議決する。賛否同数の場合は、議長がこれを決する。

５　総会には次の役員を置く。

（１）　議長　１名

（２）　書記　１名

（３）　議事録署名人　２名

６　議長は、出席代議員の中から会長が指名し、出席代議員の承認により選出する。書記及び議事録署名人は、議長が出席代議員の中から指名する。

７　議長は、総会の議事進行を行う。

８　書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長及び議事録署名人２名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は事務局が保管管理する。

９　総会は、次の事項を審議する。

（１）　まちづくり計画の策定（案）や見直し（案）の承認

（２）　事業計画及び予算案の承認

（３）　事業報告及び決算の承認

（４）　規約の改正

（５）　総会で提案された事項

（役員会）

第１３条　役員会は、会長、副会長、区長、自治振興委員、専門部会長、会計責任者及び事務局長をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議し、各専門部会と共に事業を実行する。また、監事及び相談役は、必要に応じ役員会に出席して意見を述べることができる。

（１）　本会運営の基本事項

（２）　まちづくり計画の策定及び見直し

（３）　総会に付議する事項

（４）　緊急を要する重要事項

（５）　予算の軽微な変更
（６）　その他の必要な事項
２　役員会の議長は、会長が行い、その議事録の作成は事務局長が行う。なお、議事録は、議長及び作成者が署名押印し、事務局が保管管理する。
（専門部会）
第１４条　専門部会は、学区内の自治区及び各種団体から選出された委員をもって構成し、部会員の互選により部会長１名と副部会長１名を選出する。
２　専門部会は、部会長が招集し、事業の企画、調整、運営及び事業の執行を行う。
３　専門部会は、次のとおりとする。
（１）　健康福祉部会
（２）　地域振興部会
（３）　生活環境部会
（４）　教育文化部会
４　専門部会員の任期は２年とし、再任は妨げない。
（プロジェクトチーム）
第１５条　まちづくり等に関する諸案件に即応するプロジェクトチームを必要に応じて設置することができる。
２　チームメンバーは会員より公募し、会長が任命する。
３　チームには、リーダー１名とサブリーダー１名を、メンバーの互選より選出する。
４　チームメンバーの任期は、各プロジェクト終了までとする。
（広報委員会）
第１６条　広報委員は、会長が会員の中から４名を委嘱し、委員の互選により、委員長１名と副委員長１名を選出する。
２　広報委員会は、会員に広く周知するため広報紙等を発行する。
３　広報委員の任期は２年とし、再任は妨げない。
（会計）
第１７条　本会の経費は、交付金、補助金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。
（会計年度）
第１８条　本会の会計年度は、４月１日に始まり翌年３月３１日に終わる。
（情報等の公開広報）
第１９条　本会の会議等は、公開を原則とし、事業計画、事業報告及び予算決算等について会員に広く周知するものとする。

（その他）

第２０条　この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

付　則

この規約は、平成２３年　６月２５日より施行する。

付　則

この規約は、平成２４年１２月１５日より施行する。

付 則

第１条　自治振興委員及び専門部会員の交互改選を行うため、平成２７年度に限り別表１のとおり、任期を１年とする。

この規約は、平成２７年４月１日より施行する。

付　則

この規約は、平成２７年６月７日より施行する。

付　則

第１条　大原自治振興会員の旅費に関する規程を別表２のとおり定める。

この規約は、平成２８年５月２１日より施行する。

自治振興委員・部会委員　　平成27年度　委員任期　　（別表1）

	自治振興委員		健康福祉部会	地域振興部会	生活環境部会	教育文化部会
	男	女				
櫟野	1年		1年		1年	
神		1年		1年		1年
大原上田	1年		1年		1年	
大久保		1年		1年		1年
大原中	1年		1年		1年	
拝坂		1年		1年		1年
鳥居野	1年		1年		1年	
相模		1年		1年		1年
大原市場	1年		1年		1年	
高野		1年		1年		1年

（別表２）

○大原自治振興会の旅費に関する規程

１．この規程は、大原自治振興会員が自治振興会の公務遂行のための会議及び研修会等に出席するための旅費に関し必要な事項を定めるものとする。

２．町外への会議及び研修会等に出席する場合、自家用自動車を使用するときは、１キロメートルにつき１３円として計算する。

３．公共交通機関等を利用する場合はその実費とする。

４．尚、上記費用発生する場合は、事前に会長の承認を得るものとする。

５．役員、部会委員等への費用弁償額は年額とし、下記のとおりとする。

６．この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長の承認を得るものとする。

役　職　名	金　　額　（年額）
会　　長	５，０００円
副　会　長	４，０００円
事 務 局 長	４，０００円
会 計 責 任 者	４，０００円
自治振興委員	３，０００円
広報委員長	４，０００円
広 報 委 員	３，０００円
相　談　役	３，０００円
部　会　長	４，０００円
部 会 委 員	３，０００円
プロジェクトリーダー	４，０００円
プロジェクトメンバー	３，０００円

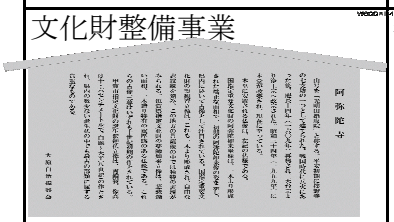
複数兼務の場合は１委員分のみとする。

議案　第 2 号

平成27年度大原自治振興会事業報告

部会名	事業名	事業概要
【健康福祉部会】	高齢者等の支援事業 	①ふれあいいきいきサロンスタッフ交流研修会 ・サロン間の交流や情報交換 ・　〃　ついて講演（社会福祉協議会：大谷喜久さん） ・　〃　備品の使い方の講習 実施日：10月17日（土）　　参加者：３５名 ②サロン備品の充足 ・サロン備品追加（各サロンからの要望により） クリスマスツリー１組・バランスボール２個 ソフトハンドボール５個・わなげ１組 ハンドベル1ｾｯﾄ・スマイル射的１ｾｯﾄ・スゴロク２ｾｯﾄ 小倉百人一首２組・動物絵合せカード1ｾｯﾄ 十扇なげ　１ｾｯﾄ ③認知症サポーター研修会 講演：「認知症の正しい知識」 講師：草津市ケヤキクリニック院長　宮川正治さん 患者さんを通しての経験より教わる 実施日：2月6日（土）　　参加者：１１０名 アンケート回答者より 大変良かった・・・・・・・・・・・・・・５６名 良かった・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５名 あまり良くなかった・・・・・・・　０名
	健康づくり事業 	①健康講座 「ウォーキングの正しい方法やロコモについて」 甲賀市体育指導員による講義と実技指導 ・ウォーキングポールによる正しい歩き方 ・簡単な体力測定 ・ロコモについて ７月４日（土）　参加者：６５名（内講師６名） 開催場所：甲賀中学校体育館 ②「１００万歩運動」を昨年に引き続き展開 ・目標（100万歩）　・期間（9月から翌2月末迄） ・達成賞にLEDライトまたは蛍光傘の進呈 ・歩数積立通帳に各人で日々記入 申込　９３名　目標達成者５２名 ③「大原の歴史探訪ウォーキング」 （地域振興部・教育文化部と共催） ・大久保区の生水をはじめ大原中区大原上田区の史跡神社等7か所を探訪 ・健康福祉部はクイズや昼食準備担当 実施日：１１月７日（土）　　参加者：８３名

議案　第 2 号

部会名	事業名	事業概要
【地域振興部会】	町民体育大会交流事業	雨天のため中止
	地域の歴史文化の再発見と伝承事業 	「大原の歴史探訪ウォーキング」実施 ・ルート：林照寺～大久保生水群～大日堂～垂井城址～長福寺薬師堂～常光寺等７カ所を探訪 ・案　内：甲賀の郷観光ボランティアガイドさん ・昼　食：エコファームいちのの地元食材を使った米粉パンと大久保シェアカフェのコーヒー 昼食時にクイズを実施し楽しいひと時を過ごせた。 実施日：１１月７日（土）　　参加者：８３名
	文化財整備事業 	各区の史跡・文化財をより分かり易くするため案内板の設置 （各区より要望依頼調査等により下記２カ所を２月に設置） １）大久保　大日堂　　２）櫟野　阿弥陀寺
	住民憩いの場整備事業	桜見物、魚つり等住民憩の場としての環境美化活動 ・櫟野ダム周辺整備（櫟野ゆうゆうクラブに委託）
	ホタルの観察と整備事業	部員によるホタル発生場所の調査に終わる 次年度にホタル発生場所等の表の配布予定
	里山事業 	里山事業について、各区において公共性のある里山、林道のボランティアによる整備事業 ・拝坂区裏山の階段づくり ・大久保地先（古道）の整備 実施日：2月28日(日)　　参加者: 21　名
	上下流交流事業 	上流の森林を守り育てることの大切さを、下流にお住いの市民の方と木の皮剥ぎ体験や里山遊びを通じて学び交流する。 甲賀愛林クラブ・甲賀木の駅プロジェクト・豊中市各種団体との協賛 実施日:7月26日(日)　　参加者: 143　名 場　所:　藤木(神区)

議案　第 2 号

部会名	事業名	事業概要
【生活環境部会】	防犯灯維持管理向上事業	「防犯灯のLEDへの交換」　（計　18基） ・各区からの依頼により 大原学区内4業者入札により施工業者決定 ・10月中に（17か所）工事完了 追加1か所は2月に完了
	花いっぱい事業 	甲賀駅前等に花苗配布 ・7月5日（日）　甲賀駅北口ロータリーにマリーゴールド配布 ・11月28日（土）　各区に葉牡丹紅白配布 ・2月20日（土）　甲賀駅北口ロータリーにパンジー配布
	生活道路の安全確認事業	鳥居野地先に看板設置　　10月10日（土）実施
	防災事業 	「普通救命講習会」 ・AED講習　　講師：甲南消防署員 （救命講習Eラーニング　各自事前受講による） 実施日：2月13日（土）　参加者：　24　名
	AED設置マップ作成	学区内企業・公共施設等のAED設置個所を明示 3月に全戸配布
【教育文化部会】	大原小学校自然環境学習 	①大原小学校卒業記念植樹 ・大原小学校6年生　35名対象 ・大原小学校、大原財産区、大原貯水池土地改良区共催 ・森林のはたらきとダムのはたらきについて学習 実施日　3月4日（金） ②シイタケ菌植菌体験 ・大原小学校4年生　43名対象 ・大原財産区、大原貯水池土地改良区共催 ・自然のはたらき　シイタケ栽培の学習 実施日　3月1日（火）
	人権学習 	①「ネット社会における中学生の人権問題を考える」 講演 講師：吉田昌孝さん（滋賀県警犯罪対策室委嘱者） ・甲賀中学校行事に協賛 ・生徒、PTA、民生児童委員、更生保護女性会等参加 実施日：10月20日（火）　　参加者：生徒以外 26　名 ②「多様性教育について」 講演 講師：沖本和子さん（大阪多様性教育ネットワーク共同代表） ～～子どもを見守る大人として知っておきたいこと～～ ・大原小学校PTAと共催 実施日：1月27日（水）　　参加者　34名 PTA・民生児童委員・更生保護女性会含む
	おらがまちの文化遺産のPR 	②「大原の歴史探訪ウォーキング」 （健康福祉部・地域振興部と共催） ・大久保区の生水をはじめ大原中区大原上田区の史跡神社等7か所を探訪 ・教育文化部は資料作りを担当

議案　第 ２ 号

部会名	事業名	
【見守りプロジェクト】		①見守りネットワーク会議開催 ・アンケートを基に各区の現状と課題について話し合い ・信楽町勅旨の取組について講演 （宇田るり子さん） 開催　　１１月２４日（火） ②各区での見守り体制づくりの支援 「高齢者等の見守りシステム作りや活動」を推進 ２８年度より活動開始 （予算の都合上依頼区より先行）
【若者プロジェクト】	 	①若者ベースの円卓会議開催 ・言いたいこと対談 開催日：１１月２０日（金） 場　所：かふか生涯学習館 参加人数　　３２名（内若者２１名） ・上記対談の意見を踏まえアンケート実施 ②若者交流事業開催 ・若者のつどい 軽音楽を聴き和やかな中で ☆若者の居場所づくり ☆大原を楽しむために出来ること‥‥を話し合う 開催日：３月５日（土） 場　所：マイスター館 参加人数　　２３名（内若者１４名）
【まちづくりプロジェクト】		①空き家対策について ・空き家対策について説明 鳥居野区（１月２２日） 大原中区（２月１３日） ・上記区の空き家現状調査 鳥居野区（３月１０日午後） 大原中区（３月１０日午前） ②まちづくりアンケートについて ・市との協働事業で検討
【防災プロジェクト】		防災士資格習得者６名もメンバーに参加し活動 ①平成２８年度「防災フェスタに向けて計画」

議案　第 2 号

部会名	事業名	
【広報委員会】	広報「おおはら」の発行	第1回（おおはら第 15 号）　27 年　7 月　発行 第2回（おおはら第 16 号）　27 年 10 月　発行 第3回（おおはら第 17 号）　28 年　1 月　発行 第4回（おおはら第 18 号）　28 年　4 月　発行
【事　務　局】	役員会	講演　「わが街の人口減の現状と対策」について 議題　1）事務局長・会計責任者の報告 2）規約改正案について 3）平成26年度事業報告について 4）平成26年度決算について 5）平成27年度事業計画について 6）平成27年度予算について 開催日　：　平成27年5月30日（土） 場　所　：　かふか生涯学習館　2階研修室
	定期総会	議案　1）規約改正（案）について 2）平成26年度事業報告 3）平成26年度収支決算報告 4）平成27年度事業計画（案） 5）平成27年度収支予算（案） 開催日　：　平成27年6月7日（日） 場　所　：　かふか生涯学習館　2階研修室
	臨時役員会	議題　1）平成27年度大原自治振興会補正予算（案）について 2）講演「なぜ今まちづくりが必要なのか」について 開催日　：　平成27年2月18日（水） 場　所　：　かふか生涯学習館　2階研修室
	臨時総会	議題　1）平成27年度大原自治振興会補正予算（案）について 2）講演「日本の歴史を変えた甲賀忍者」 開催日　：　平成28年3月12日（土） 場　所　：　かふか生涯学習館　2階研修室
	監査会	平成27年度の事業の執行状況や会計について監査 開催日　：　平成28年4月7日（木）PM2：00～ 場　所　：　大原自治振興会事務室
	甲賀駅改築10周年記念事業 	＜記念イベントの実行部隊として活動＞ 実行委員：甲賀駅を育てる会・甲賀市観光協会 甲賀町3自治振興会・甲賀市公共交通推進室 ・7月より7回の実行委員会を開催 ・区長や各企業に嘆願書（JR自動改札等の）を依頼する 10月22日に合同スタッフ会議開催 11月2日（月）前日準備として振興会役員も活動 開催日　11月3日（火）祝日 実行委員は担当により朝6時頃より活動 当日来場者　約1，100名 嘆願書（4,700名余り）をJR西日本京都支社に提出（1/6）
	まちづくり研修	＜県内の先進地まちづくり研修＞ 研修先：①蒲生地区まちづくり協議会 ②能登川地区まちづくり協議会 研修内容（自治会と協議会の関わり方・拠り所創造事業 婚活・自主防災等） 開催日：1月23日（土）　参加者　24名

議案　第 3号

平成27年度 大原自治振興会収支決算書（H27.4.1～H28.3.31）

収入の部　　単位:円

款	項	目	節	本年度予算額	補正額	計	決算額	比 較	備　　考
市交付金				8,165,000	0	8,165,000	8,165,000	0	
	基礎交付金	基礎交付金	基礎交付金	1,601,000	0	1,601,000	1,601,000	0	
	区活動交付金	区活動交付金	区活動交付金	2,495,000	0	2,495,000	2,495,000	0	
	事務加算金	事務加算金	事務加算金	956,000	0	956,000	956,000	0	
	事業加算金	事業加算金	事業加算金	3,113,000	0	3,113,000	3,113,000	0	
繰入金				969,000	0	969,000	969,000	0	平成26年度積立金
繰越金	前年度繰越金	前年度繰越金	前年度繰越金	165,000	0	165,000	165,345	345	
諸収入				2,000	0	2,000	28,636	26,636	
	預金利子	積立金利子	預金利子	1,000	0	1,000	527	△ 473	
	雑入	雑入	雑入	1,000	0	1,000	28,109	27,109	研修参加費　外部団体コピー代
収 入 合 計				9,301,000	0	9,301,000	9,327,981	26,981	

支出の部

款	項	目	節	本年度予算額	補正額	計	決算額	比 較	備　　考
総務費	一般管理費	一般管理費		1,676,000	416,000	2,092,000	2,044,710	47,290	
			報酬	279000	32,000	311,000	302,000	9,000	費用弁償（事務局　専門部会　プロジェクト等）
			賃金	300000	△ 150,000	150,000	144,248	5,752	事務員賃金
			報償費	30,000	0	30,000	25,568	4,432	シンボルマーク応募者　総会講演
			需用費	166,000	0	166,000	135,485	30,515	総会資料　コピー用紙　封筒印刷
			役務費	100,000	60,000	160,000	163,581	△ 3,581	あいコムこうか　切手　ハガキ
			使用料及び賃借料	81,000	0	81,000	80,640	360	プリンターリース料
			工事請負費	0	0	0	0	0	
			備品購入費	0	64,000	64,000	63,188	812	ロゴ入り幕　電動ポット
			積立金	720,000	410,000	1,130,000	1,130,000	0	積立金
事業費				3,529,000	△ 416,000	3,113,000	3,032,443	80,557	
	一般管理費	一般管理費		490,000	△ 59,000	431,000	417,785	13,215	
			需用費	150,000	50,000	200,000	195,831	4,169	プリンタートナー　コピー用紙
			役務費	130,000	△ 70,000	60,000	51,920	8,080	部会通知切手、ハガキ　振込手数料
			使用料及び賃借料	10,000	△ 10,000	0	0	0	
			備品購入費	200,000	△ 29,000	171,000	170,034	966	ICレコーダー　シュレッダー　プロジェクター他
	広報費	広報費		389,000	△ 87,000	302,000	301,212	788	
			需用費	389,000	△ 87,000	302,000	301,212	788	広報誌発行（第14号～第17号）
			役務費	0	0	0	0	0	
	プロジェクト事業費			370,000	△ 160,000	210,000	201,523	8,477	
		見守りプロジェクト	報償費	150,000	△ 128,000	22,000	21,647	353	講演料
		若者プロジェクト	需用費	100,000	3,000	103,000	100,198	2,802	先進地研修　ファイル
		地域防災プロジェクト	役務費	20,000	0	20,000	16,118	3,882	切手　ハガキ
		まちづくりプロジェクト	使用料及び賃借料	100,000	△ 35,000	65,000	63,560	1,440	研修バス　マイスター館
	部会活動事業費			2,280,000	△ 110,000	2,170,000	2,111,923	58,077	
		健康福祉部会活動費		370,000	△ 100,000	270,000	269,722	278	部会活動費
		地域振興部会活動費		450,000	△ 10,000	440,000	435,971	4,029	部会活動費
		生活環境部会活動費		600,000	0	600,000	551,238	48,762	部会活動費
		教育文化部会活動費		860,000	0	860,000	854,992	5,008	部会活動費
振興費	区活動振興交付金			1,601,000	0	1,601,000	1,601,000	0	
		敬老会事業交付金	負担金及び交付金	1,149,000	0	1,149,000	1,149,000	0	
		環境整備交付金	負担金及び交付金	452,000	0	452,000	452,000	0	
区活動費	区活動事業交付金	区活動事業交付金	負担金及び交付金	2,495,000	0	2,495,000	2,495,000	0	
支 出 合 計				9,301,000	0	9,301,000	9,173,153	127,847	

収入合計　9,327,981円ー支出合計　9,173,153円＝差引残高　154,828円　　市返戻金　80,557円　　翌年度繰越金　74,271円

預金残高　1,284,828円　（翌年度繰越金　74,271円＋積立金　1,130,000円＋ 市返戻金　80,557円）

監　査　報　告　書

大原自治振興会歳入歳出決算

歳入合計　　９，３２７，９８１円

歳出合計　　９，１７３，１５３円

差引残高　　１５４，８２８円

残高内訳

翌年度繰越金　　７４，２７１円

市返戻金　　８０，５５７円

平成２８年４月７日大原自治振興会事務室で、平成２７年度の歳入歳出決算及び事業執行状況について、関係諸帳簿と証拠書類とを対照し、詳細に監査した結果、訂正且つ正確に処理されていることを認めました。

平成２８年４月７日

監査委員　堀口 弘志　㊞

監査委員　西田 武史　㊞

議案　第　４号

平成２８年度大原自治振興会事業計画(案)

	No.	取組方針	事業名	事業内容	予算 (千円単位)
健康福祉部会	＜高齢者等の支援事業＞				
	1	継続	ふれあいいきいきサロン	・サロン間の交流や情報交換	20
			スタッフ交流・研修会	サロンスタッフや部会委員による各区への交流研修	
				・包括支援センターからの講演と備品の使用方法等	
				について研修	
	2	継続	サロン備品の充足とＰＲ	・サロン備品を広く知っていただき利用促進をはかる	50
				・必要なサロン備品の充足	
	3	継続	認知症の講演会	・認知症の予防、理解、支え合い	100
		新規		（介護体験者の話を聞く機会も含む）	
				年２回　開催予定	
	＜健康づくり事業＞				
	4	継続	健康な身体づくり	・１００万歩運動の継続	120
				（運動期間等は検討）	
		継続		・屋外で健康な身体づくり（７月２日実施予定）	30
				（雨天の場合は中学校体育館）	
	5	継続	歴史探訪ウォーキング	・「おらがまちの文化遺産」を利用して他部会と	30
				共催し歴史探訪健康ウォーキング実施	
				＜予算合計　３５０，０００＞	
地域振興部会	◎観光面に着眼し、地域資源の整備や外部との交流を促進し、地域振興をはかる。				
	1	継続	大原ふるさと再発見事業	・ふるさとお宝発見ウォーキング	80
				歴史探訪のみならず、忍者・里山・観光	
				スポットなど地域の宝を掘起し、地域振興を	
				はかる	
	2	継続	文化財整備事業	・案内看板の設置	160
	3	継続	ホタル観察と調査事業	・ホタル出没マップの作成配布	10
	4	継続	里山、地域景観整備事業	・公共性のある里山整備	60
				ボランティアによる整備及び利用促進	
				（２地域で１事業あたり３万円を上限とする）	
				・森林体験と上下流交流（都会の親子と交流）	40
				甲賀愛林クラブとの共同で、次世代を担う	
				子ども達の森林環境への理解と関心を深める	
				・地域景観美化活動	50
				櫟野ダム周辺など観光スポットの整備	
				＜予算合計　４００，０００＞	

議案　第　４号

	No.	取組方針	事業名	事業内容	予算（千円単位）
生活環境部会	1	継続	ＬＥＤ交換事業	「防犯灯のＬＥＤへの交換」　各区２基づつ	280
	2	継続	花いっぱい事業	甲賀駅ロータリーや各区に花苗配布	180
	3	継続	生活道路の安全点検	生活道路を中心に点検など	10
	4	新規	防災事業	① 防災講演会の開催	50
				② 防災フェスタ（１０月３０日開催）に協力	
				＜予算合計　５２０，０００＞	
教育文化部会	1	継続	大原小学校自然環境学習	①大原小学校６年生を対象に卒業記念植樹	85
				＊大原財産区、大原貯水池土地改良区協賛	
				＊森林のはたらきと、ダムのはたらきについて学習	
				②大原小学校４年生を対象にシイタケ菌植菌体験	30
				＊大原財産区、大原貯水池土地改良区協賛	
	2	継続	人権の学び	①大原小学校保護者他関係者対象講演	35
				＊大原小学校PTA協賛	
				（ＰＴＡの参加を多くするため開催時期を変更）	
				６月１０日（金）開催決定	
				②甲賀中学校生徒他関係者対象講演	50
				＊甲賀中学校　PTA協賛	
				（小中学校共講演内容については学校側と協議）	
	3	継続	おらがまちの文化	・大原の歴史や文化を広く知っていただくため、又	10
			遺産のPR	子ども達にも伝えるために歴史探訪ウォーキング	
				を開催（他部会と共催）	
				・完成冊子の利用促進	
	4	新規	忍者を知ろう	・子供達を主とした忍者ツアー開催	150
				＜予算合計　３６０，０００＞	

議案　第　４号

	No.	取組方針	事業名	事業内容	予算（千円単位）
プロジェクトチーム	【見守りプロジェクト】				
		継続	見守り支援事業	①自治区での見守り体制づくりの支援	70
				・モデル地区を公募し展開する	
				指導者、専門機関を派遣し、取組む	
				②先進地の取組みの研修等	10
				＜予算合計　８０，０００＞	
	【若者プロジェクト】				
	1	新規	若者等が楽しく集える	①駅前周辺継続イベントの開催	40
			場所づくり	・フリーマーケット等の定期開催	
				・マイスター館の利用促進	
				②季節的な単発イベントの開催	50
				一度に多くの人の集まりがなくても繋がって	
				輪が広がっていくように	
	2	新規	婚活支援事業	①甲賀市婚活事業などとリンク	10
				②他地域との婚活共同事業の計画	
				＜予算合計　１００，０００＞	
	【まちづくりプロジェクト】				
	1	継続	まちづくり情報の提言	①市との協働事業でアンケート実施	
			支援活動		
				②アンケート結果に基づき「まちづくり計画」の	40
				見直し（自治振興委員と共に）	
	2	継続	空き家対策	①市と協働で各区の依頼により活動	10
				・空き家の実態調査	
				・市の「空き家バンク」の活用他	
				・各種情報提供	
				＜予算合計　５０，０００＞	
	【防災プロジェクト】				
	1	新規	防災フェスタ開催	広域避難所（大原小）にて避難所運営体験等	
				<u>開催日　１０月３０日（日）</u>	
				「防災フェスタ」の主な計画を行い実行委員	
				と共に計画、実施する。	
	2	新規	防災リーダーの育成	・災害ボランティアコーディネーター養成講座等	40
	3	新規	防災対策の推進	・行政、福祉機関を交えた防災対策の懇談会開催	10
				＜予算合計　５０，０００＞	

議案　第　４号

	No.	取組方針	事業名	事業内容	予算（千円単位）
広報委員会	1	継続	広報発行	広報「おおはら」を、年４回発行予定	300
	2	新規	振興会「だより」発行	・サブ広報の愛称募集	20
				・広報発行のない月に出来る限り発行	
				内容：①各部会等の行事予定	
				②市や県等からの情報発信	
				（各種講演会など）	
				＜予算合計　３２０，０００＞	
本部・自治振興委員会	1	新規	防災フェスタ開催	広域避難所（大原小）にて避難所運営体験等	600
				開催日　１０月３０日（日）	
				・５月２６日（木）に実行委員会開催	
				実行委員：区長・自治振興委員・４部会部長	
				チームリーダー・防災ＰＪメンバー	
				大原小学校・ＰＴＡ・日赤・消防団	
				ゆうゆうクラブ・民生児童委員	
				身障者更生会	
				・大原小学校児童も全員参加予定	
	2	新規	まちづくり計画の見直し	まちづくりアンケートを基に、まちづくりＰＪと	45
				協働で見直し	
	3	継続	先進地等の研修を実施	まちづくり計画に基づき研修	120
				（役員、部員、メンバー等巾広く声掛けする）	
	4	新規	学校再編計画講演会	幼保・小中学校再編計画を考える学習会開催	35
				「今日的な教育課題とは」	
				日時：６月１１日（土）13:30～	
				場所：かふか生涯学習館	
				講師：山本由美さん	
				（和光大学現代人間学部教授）	
				※甲賀町３自治振興会共催	
				※本件のご案内は５月中に各区より全戸配布	
				します（区長様に依頼済）	
	5	継続	ホームページの更新		
				＜予算合計　８００，０００＞	

議案 第５号

平成28年度 大原自治振興会収支予算(案)

収入の部　　単位：千円

款	項	目	節	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
市交付金				8,167	8,165	2	
	基礎交付金	基礎交付金	基礎交付金	1,600	1,601	△ 1	
	区活動交付金	区活動交付金	区活動交付金	2,504	2,495	9	
	事務加算金	事務加算金	事務加算金	956	956	0	
	事業加算金	事業加算金	事業加算金	3,107	3,113	△ 6	
繰入金				1,130	969	161	平成27年度積立金より
繰越金	前年度繰越金	前年度繰越金	前年度繰越金	74	165	△ 91	
諸収入				2	2	0	
	預金利子	預金利子	預金利子	1	1	0	
	雑入	雑入	雑入	1	1	0	
収 入 合 計				9,373	9,301	72	

支出の部

款	項	目	節	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
総務費	一般管理費	一般管理費		1,909	1,676	233	
			報酬	0	279	△ 279	
			賃金	200	300	△ 100	事務員給与
			報償費	20	30	△ 10	謝礼
			旅費	300	0	300	委員・役員費用弁償
			需用費	150	166	△ 16	消耗品費、印刷代など
			役務費	150	100	50	あいコムこうか、各種手数料
			使用料及び賃借料	50	81	△ 31	
			備品購入費	430	0	430	コピー機
			積立金	609	720	△ 111	
事業費				3,360	3,529	△ 169	
	一般管理費	一般管理費		330	490	△ 160	
			旅費	30	0	30	
			需用費	150	150	0	コピー用紙など消耗品費、印刷代
			役務費	100	130	△ 30	ハガキ代、切手代、振込手数料
			使用料及び賃借料	0	10	△ 10	
			備品購入費	50	200	△ 150	パソコン
	広報費	広報費		320	389	△ 69	
			需用費	320	389	△ 69	広報誌4回ほか
			役務費	0	0	0	
	部会活動事業費	部会活動事業費		1,630	2,280	△ 650	
		健康福祉部会活動費		350	370	△ 20	
		地域振興部会活動費		400	450	△ 50	
		生活環境部会活動費		520	600	△ 80	
		教育文化部会活動費		360	860	△ 500	
	プロジェクト事業費	プロジェクト事業費		280	370	△ 90	
		見守りプロジェクト		80	0	80	
		若者プロジェクト		100	0	100	
		地域防災プロジェクト		50	0	50	
		まちづくりプロジェクト		50	0	50	
	防災フェスタ事業費	防災フェスタ事業費		600	0	600	
			報償費	100	0	100	
			需用費	400	0	400	
			役務費	50	0	50	
			使用料及び賃借料	50	0	50	
	まちづくり研修	まちづくり研修		200	0	200	
			報償費	30	0	30	講師謝礼
			需用費	100	0	100	資料作成
			使用料及び賃借料	70	0	70	バス代
振興費	区活動振興交付金			1,600	1,601	△ 1	
		敬老会事業交付金	負担金及び交付金	1,170	1,149	21	
		環境整備交付金	負担金及び交付金	430	452	△ 22	
区活動費	区活動事業交付金	区活動事業交付金	負担金及び交付金	2,504	2,495	9	
支 出 合 計				9,373	9,301	72	

大原自治振興会組織図

代議員(各区から5名・計50名)

総　会

監　事(2名)

事務局
(甲賀大原地域市民センター内)

・総合調整
・基本計画
・事業計画・予算

役員会

会　長

相談役

副会長（2名）

会計責任者

事務局長

自治振興委員
(各区から男女各1・計20名)

部会長
チームリーダー

区　長

自治区

広報委員会(4名)

健康福祉部会	地域振興部会	生活環境部会	教育文化部会	プロジェクトチーム
部会長	部会長	部会長	部会長	まちづくりプロジェクト
副部会長	副部会長	副部会長	副部会長	見守りプロジェクト
各区から１名	各区から１名	各区から１名	各区から１名	若者プロジェクト
ゆうゆうクラブ	愛林クラブ	ゆうゆうクラブ	人権教育推進協議会	防災プロジェクト
日赤奉仕団	観光協会	消防団第１分団	大原小学校ＰＴＡ	
民生委員児童委員	櫟野特産加工グループ	消防団第４分団	大原にこにこ園保護者会	
		大原小学校ＰＴＡ	文化協会	
			青少年育成市民会議	

≪ 平成28年度大原自治振興会委員名簿 ≫

【　事務局　】

会　長	中島　教芳			相 談 役
副会長	廣岡　道生	奥山　清美		田中　勇
会計責任者	宮林　康自			
監　事	堀口　弘志	西田　武史		
事務局長	松岡　篤史			
事務員	川嶋　明子			
広報委員	松本　　勝	林　幸世	廣岡　いずみ	

【　区長・自治振興委員　】

区 名	区 長	自治振興委員	
	氏　名	氏　名	氏　名
櫟　野	山下　康雄	大原　久和	西野尾敏枝
神	村山　庄衛	井原　富雄	井用　恵子
大原上田	福田　長利	畑山　智一	平田　秀子
大久保	大原　　賢	西田　学	大原　幸子
大原中	井村　正継	中田　勝治	清水　行子
拝　坂	藤岡　正平	雲　　哲雄	奥本　玲子
鳥居野	中島　利勝	増井　敏男	上山　葉子
相　模	玉木　増一	松岡　富治	林田　善子
大原市場	中井　寛一	増田　定雄	平尾　盛子
高　野	北相模登一	奥山　良蔵	高田千津子

【　　専門部会委員　　】

◎は部会長　　〇は副部会長

区名等	健康福祉部	地域振興部	生活環境部	教育文化部
	氏　名	氏　名	氏　名	氏　名
櫟　野	粂田　憲治	大原多喜子	島岡　貞之	粂田　亜希子
神	〇 福永　光代	中本　茂鋭	井用　敏昭	中島　克弥
大原上田	角川　勝代	杉本　勝己	木村　由喜男	山口　忠和
大久保	谷　　博子	茂田　和彦	前川　美一	中島　芳幸
大原中	長谷川　章	西田　貞雄	〇 大谷　孝司	大川原　保
拝　坂	◎ 森田　幸一	〇 田村　　衛	廣瀬　茂樹	〇 田中　和年
鳥居野	松本　茂雄	増井　富夫	雲　　茂樹	藤河　正明
相　模	中嶋津美江	木下　太志	◎ 北野　行雄	大槻　康範
大原市場	尾川　伸一	奥村　順子	古川　秀行	◎ 田中　義一
高　野	大林　孝子	大林　瞬也	大林　寿典	高田　修三
各種団体	(ゆうゆうクラブ連合会)	(愛林クラブ)	(ゆうゆうクラブ連合会)	(人権教育推進協議会)
	山本　秋代	竹中島真博	西田　文彦	
	(民生委員児童委員)	(観光協会)	(消防団第1分団)	(大原小学校PTA)
	野口　重雄	◎ 藤岡　茂喜		松本　真二
	(日赤奉仕団)	(櫟野特産加工グループ)	(消防団第4 分団)	(大原にこにこ園保護者会)
	大井　保子	井元　俊明		田中　伸治
		(神みそ加工グループ)	(大原小学校PTA)	(文 化 協 会)
		廣岡　慶子	林口　健司	中井　良子
				(青少年育成市民会議)
				辻　　啓之

【 プロジェクトメンバー 】

プロジェクト	氏 名	プロジェクト	氏 名
見守りＰＪ	◎ 雲 哲雄	まちづくりＰＪ	◎ 大原 久和
	○ 廣岡由起子		○ 西村 俊昭
	奥本 玲子		中島 節子
	井村 龍造		井村 龍造
	中島 節子		松本 勝
	松本 勝		雲 哲雄
若者ＰＪ	◎ 畑中 一基		東 重幸
	○ 中島 和彦		田中 勇
	西村 俊昭	防災ＰＪ	◎ 東 重幸
	雲 哲雄		○ 前川 美一
	中島 節子		大原 平
	林 幸世		福田 仁美
	中井 保隆		雲 哲雄
	中島 香		中川 直樹
	中村 卓也		中村 政一
			林 幸世

【 代議員 】

自治会	氏 名	自治会	氏 名
櫟 野	徳田 吉弘	拝 坂	田中 光雄
	谷口 隆一		中井 宣美
	田中 憲和		西山 功一
	山本 牧子		瀬古 正美
	大原 和詞		中本 正司
神	井原 勝代	鳥居野	福井 善弘
	井原 敏行		増井 保
	福永 壽之		奥村 好美
	太田 芳子		松島 敬三
	井原 啓子		平井 博
大原上田	中本 欽三	相 模	中島 茂
	井場 富貴雄		玉木 昭
	福田 毅		杉本 初夫
	中島 弘次		玉木 幸一
	井場 宣子		出口 義久
大久保	大原 邦明	大原市場	畑中 一基
	大原 正寛		掛田慶次郎
	中島 一憲		増田 治雄
	中島みゆき		坂上 吉弘
	西田 康晴		藤林 哲男
大原中	松岡 清光	高 野	森村 孝彦
	大原 忠雄		大林佳代子
	辻 富雄		田口 純次
	西村 朋弥		田畑 義和
	渡辺 清		大林 吉次

大原自治振興会　まちづくり計画　【概要図】

平成26年3月　作成

○まちづくり計画の期間

☆概ね10年後の大原学区の将来像を想定し、その実現に向け様々な取り組みを行います。

当初計画	【基礎期間】	☆計画見直し（改訂）	【短期】	（3年毎点検見直し）	【中期】	【長期】	次期改訂計画
・平成23.6	・平成24	・平成25	・平成26　・平成27　・平成28	・平成29　・平成30	・平成31	・平成32　・平成33　・平成34	・平成35

平成23年度策定された計画は、3年後に見直すとされており、平成26年から概ね10年先の大原学区の将来像を想定し、実現のため様々な取組みを行います。よりよいまちづくりをめざすため、点検、見直しをしていきます。

○大原学区の将来像

住民一人ひとりが強い結びつきのなかで、
誰もがこれからも住み続けたいと願う
元気で力強い地域社会を目指します

○大原学区の基本方針

◇自治区を越えた大原学区の課題や、各自治区で共通する課題の解決に取り組みます。

◇高齢者の生きがい対策や若年層の地域愛醸成のために、一人ひとりの人権を尊重し、広域的な事業を展開することにより大原学区全体の地域振興を図ります。

☆大原学区はこの基本理念が達成できるよう、取り組むべき内容を次の5 つのテーマ（分野毎）に整理しました。

＜テーマ１＞ 人権福祉分野

大原のひとり一人の人権が尊重され、みんなで支え合う、健康で元気なまちづくり

【分野方針】

1. 人権について正しく理解し、人にやさしく、地域での支え合い を大切にします。
2. 地域のみんなが、いつも健全で 暮らせるよう努めます。

笑いヨガ講習会の様子

＜テーマ２＞ 環　境　分　野

大原の美しい自然を愛し、きれいな環境をつくるまちづくり

【分野方針】

1. 美しい自然を守り育てます。
2. 環境にやさしい暮らしのあり方について考えます。

花いっぱい運動

＜テーマ３＞ 生活基盤分野

大原のだれもが安心して暮らせる、住みよいまちづくり

【分野方針】

1. 防犯・防災について、みんなで 取り組みます。
2. 安心して生活できる環境づくり をめざします。

防犯灯LED交換

＜テーマ４＞ 地域振興（産業）分野

大原の活力が活かされるまちづくり

【分野方針】

1. 隣りの地域と肩組み合って、甲賀の地域の元気づくりを進めます。
2. 地域の歴史文化を再発見し、よき伝統は大切にし、今に活 かします。
3. 地域の産業を見直し誇りをもち、地域の活 力にします。

大原の歴史再発見ウォーク

＜テーマ５＞ 教　育　分　野

大原での学びの機会を大切にし、地域の子どもは地域で育てるまちづくり

【分野方針】

1. 地域住民が生涯学習に取り組む きっかけづくりを行います。
2. 地域の子どもは地域で育てるた め、学校と地域の連携を進めます。

藤木の里山で体験学習

取組部会	健康福祉部会	地域振興部会	生活環境部会	教育文化部

○大原学区の目標

①大原学区内の住民の交流を深め、自治区の連携を創出します

②みんなが参加できる事業を行います

③みんなが安心して暮らせるまちを目指します